# 青翔だより第５７号

平成２３年２月１０日



鳳珠郡能登町字柳田イ部３番地
（ＴＥＬ　０７６８－７６－１２１１）
能登青翔高校編集委員会


## 卒業に向けて

教　頭　　作　井　吉　幸

平成２０年３月１９日（水）、入試の合格発表に胸をふるわせ、４月８日火曜日に晴れて笑顔で能登青翔高校の門をくぐってから３年が経とうとしています。その間、寮生活をはじめ、柳田植物公園へのボランティア遠足や猿鬼健康大会などの本校独特の学校行事、九州への修学旅行、青翔祭、校内意見・プロジェクト発表会やインターンシップ、盲目の弁護士竹下義樹氏による講演やその他の各種講演会等々さまざまな行事。生産科学科と総合学科それぞれの教育課程における科目学習や部活動。一つひとつの出来事について楽しい思い出や苦い思い出があると思います。

今、卒業を目前にしてどのように自分自身を見ているでしょうか。「この３年間で、社会で活躍する力が身に付いた、自分はしっかりやっていける」と言えるでしょうか。私自身の経験では、最終学歴の大学を卒業し社会へ出たときに「ようし、やるぞ！」「立派な人間を作るぞ」と大胆不敵にも思いました。実際には大した知識ももちろん経験もないのに、ただ気持ちだけで授業に臨み当時の生徒たちに向かっていました。

私は、学生時代、夏休みに北海道へアルバイトに出かけ、人生初めて飛行機に乗り、北海道の街並みを上空から眺めてどの家も真ん中に煙突があることに何となく感心し、列車で車中泊をしないと中標津駅に到着できないことで北海道の広さを知りました。事前体験ということで農協が持つ１枚が数ヘクタールのビート畑で１畝が２００メートルの畝の草むしりを３日間体験しました。その後ある農家に入り夏場の酪農の仕事を２週間体験しました。３食込みで日当１６００円程度だったように覚えています。その農家の労働たるや、朝４時から夜８時ごろまでずっと動きっぱなしで体の休まる時がありませんでした。朝晩霧が出る根釧台地の牧場で牛の放牧、朝晩の牛舎内の牛糞の後始末、昼は牧草の収穫・運搬・積込み、牛舎建築のための砂利やセメントの人力での積込みが私たちの仕事でした。本当に寝る間も惜しんでの農作業とその家族のパワフルさに、農家出身とタカをくくっていた私も大変なところへ来たと思ったものでした。そして、本やテレビの知識だけで理解したと思っていた北海道の酪農の大変さを身をもって知りました。この体験が進路選択や私自身のいろいろな場面での下地になったと思っています。

今は２月、最後の考査を受けた後、これから各自の卒業準備期間に入ります。卒業式までの約３週間、皆さんにとって非常に大切な準備期間が与えられます。自分の糧になる体験の構想期間でもあります。自分をより高める体験をして近い将来に備えてくれたらと一つには思っています。

もうひとつは、この期間を使ってぜひ読んでおいてほしい実用書があります。

ビジネスマナーに関するものです。社会人としてのマナーがわかりやすく書いてあるものがよいでしょう。社会のルールやマナー。責任の自覚。服装・身だしなみ。コミュニケーション、挨拶など本校でも何度となく皆さんに話したことがらが書かれてあります。これらは社会での必要不可欠な知識で、誰も親切に教えてくれないものです。たとえば、会社での制服や服装は自分のファッションのためにあるのではなく、会社とお客さんのためにあるものなのです。社会の常識を知っているだけでなく、実際の体験・経験としてできるようになっておきたいものです。

「努力は人を裏切らない！」どんな小さな事でも目標を持って着実に努力する人になって下さい。

# 学年だより

３年２組担任　冨　田　弘　之

## 近づく卒業の日

１月に入り、教室の黒板にこれまで書いてきた日付と当番名に加えて残りの登校日数を連日書き入れ、名残惜しさをそれとなく伝えてきました。生徒が毎日３００分受講してきた授業におけるコミュニケーションはもちろん、休み時間や放課後の教室にふと顔を出して交わした何気ない会話が頭のなかにいっぱい交錯し、卒業式の日にはきっと「破裂」するのだろうな、と思えてきます。

例年この時期に、社会へ巣立っていく生徒に向けて行ってきたお金に関する講演会を先々週の「金融講座」に続き開催しました。「租税教室」というタイトルで輪島税務署を通し、地元の税理士大和貴光正氏を講師にお招きし、納税の大切さやその使い道の他、納税者としての自覚を養うための示唆を与えて頂きました。生徒は題名から堅い話をイメージしてやや不安を抱いての開催でしたが、いざ始まってみるとパワーポイントの不思議な効果音にも助けられ、最後まで熱心に聴いていました。生徒の感想文には、「納税が国民の３大義務の１つであること」「税金の種類が４０もあるということへの驚き」「授業で習った言葉を聞いたときの快感」「アルバイトでも一定以上の収入があれば税金がかかるという事への意外性」が表記されていました。卒業後に「ああ、これがあの時の話しなんだ。」と思う機会が訪れた時に、音楽室でのこのシーンを思い出し、同時に青翔高校をなつかしんで欲しいと思います。

# 行事報告と行事予定

総務課　　高　橋　志　未

## １２月、１月の行事報告

１２月　１日（水）～　１２月３日（金）
後期中間考査
「いしかわの教育」記念大会
１２月　７日（火）　球技大会（寮）
１２月１０日（金）　エイズ講演会
１２月２１日（火）　誕生会・クリスマス会（寮）
１２月２２日（水）　大掃除・全校集会・ＬＨＲ
１２月２４日（金）　保護者懇談会

１月　７日（金）　全校集会・服装検査・面接週間
１月１５日（土）　社会常識能力検定
１月２１日（金）　第３回漢字検定
１月３０日（日）　情報処理検定
１月３１日（月）　誕生会・大掃除（寮）

## ２月、３月の行事予定

２月　２日（水）　租税教室
２月　７日（月）　学年末考査①
２月　８日（火）　学年末考査②
２月　９日（水）　学年末考査③　退寮式（寮）
２月１０日（木）　大掃除・学年集会

２月１１日（金）～３月３日（木）
卒業準備期間

３月４日（金）　卒業式、閉校式準備及び予行練習
３月５日（土）　卒業式　午前９時～１０時
閉校式　午前１１時～１２時
於　［本校第一体育館］
記念パーティ　午後１時～３時
於　［国民宿舎　柳田荘］

# Keep on Smile

保健厚生課　　小　西　み　え　子

## おせっかいおばさんからのメッセージ

～エイズ講演会～より

１２月１日は［世界エイズデー］です。この日の前後に世界中で各種行事が行われます。本校では１２月１０日に、惠寿総合病院の助産師、大内喜美子氏に来校していただき、上記の内容で講演をしていただきました。大内先生からの助産師としての経験に基づいた貴重なメッセージを今後の人生に活かしていってほしいと願っております。

あなたの価値は無限大∞
あなたが生まれてきてくれたことそれ自体価値あること。
あなたが生まれてきたことこそ、人生最大の難関を通り抜けてきたこと。
生まれてきてくれてありがとう！
自分も他人も生きる価値は同じ。命を大切にしましょう。

講演より

# 金融講座の取組み

総務課　　平　田　　朋　彦

**1月19日（水）北國銀行柳田支店長の沢田俊也氏と石崎夏海氏を講師にお迎えし、金融講座を開催しました。**

「振り込め詐欺」などの犯罪や「金融危機」などの時事問題、クレジットカードの使用方法等、今後社会人となるために必要な金融に関する様々なことを、パワーポイントや紙芝居を交えながら分かりやすく説明していただきました。生徒たちも、これまで知らなかったことを沢山知ることができ、熱心に聴いていました。

## 生徒の感想

・私は高校卒業後に社会人になるので、お金の使い方やクレジットカードを沢山作らないなど、今後大変役に立つ話だった。特に「振り込め詐欺」などの犯罪には十分気をつけようと思った。
・金融については全く知らないことだらけだったけれど、話しを聴いて沢山のことが分かりました。おかげさまで将来の役に立ちそうです。本当に有り難うございました。
・これから社会に出て行く時にすごく大切な事なので、とてもためになりました。説明も聴いていてすごくわかりやすかったです。お金の大切さも改めて実感しました。トラブルに巻き込まれないように気をつけたいと思います。
・４月から金沢に出て親と離れて生活します。自分のことは自分でできるようにしたいので、このセミナーを聴けて良かったです。カードのことなど詳しく知る事ができました。

# 介護福祉士国家試験を受験して

介護福祉系列担当　　高　橋　志　未

１月３０日、石川県産業展示館で介護福祉士の国家試験が行われました。本校総合学科で介護福祉系列の生徒４名全員が受験してきましたので、その感想を紹介したいと思います。

最初は緊張したけど、問題が配られてからはあまり緊張せず問題を解くことができたので良かったです。

国家試験を受けて、とにかく尋常じゃないくらい緊張しました。本番ギリギリまで試験を受けるという実感がなく、会場に着いてから受験者の多さに驚き、ようやく実感しました。２年間大変なことがたくさんありましたが、受けて良かったです。

国家資格取得のために、今まで生きてきた中で一番勉強しました。最初は苦痛だったけど、自分の中に知識が身についているんだなと思うと嬉しくなりました。本番では、自信のある問題が沢山あったので、今まで勉強してきてよかったと思いました。

緊張の中で試験を受けました。わからなかった問題もあったけど、できた問題のほうが多いように思いました。試験を受けて良かったと思いました。

**保護者の方をはじめ、応援してくださった皆様方、本当にありがとうございました。**
**合格発表は3月29日です。**

# 寮より

舎監長　　坪　野　　宏　文

平成２３年２月９日（水）の夕食時に、今年度の退寮式を行います。翌１０日（木）に３年生９名は、３年間の寮生活を終え卒業準備休暇に入ります。退寮式に向けては、２年生（能登高校）の副寮長を中心に後輩達が、３年生への「記念品選び」、「寄せ書き」の準備を熱心に行ってくれました。３年生にとっては、規則が多く色々な面で不自由な３年間だったと思いますが、この３年間が将来懐かしい思い出となり、社会生活で何らかの形で役に立てばと願っています。

２月１３日（日）からは能登高校生のみの鳳柳寮として新たにスタートします。学習時間、洗濯、入浴などの日課時間の変更、寮行事の見直しなどに取りかかっておりますが、柳田農業高校時代から受け継がれた「教育寮」としての鳳柳寮は継続されることになりました。

**諸連絡**

３月５日の卒業式、閉校式に向けて、３年生は３月３日（木）から寮での宿泊が出来ます。例年、国民宿舎や旅館に家族で宿泊する生徒もいますが、今年度は、前日４日は朝からの登校ですので、遅れないようにして下さい。

２月９日は退寮式の後、大掃除と部屋の片付けを行います。２月１０日から３月５日の間に、荷物の搬出を行って下さい。（ただし、２月１１日～１３日は閉寮です。）